News Release



会 社 名 株式会社ファーマフーズ

代表者名 代表取締役社長 金 武祚

コード番号 2929

上場取引場所 東証マザーズ

本社所在地 京都市西京区御陵大原 1 番地 49

TEL075-394-8600 FAX075-394-0099

各 位

創薬事業への参入に関するお知らせ

この度、当社は創薬事業への新たな参入を行うことになりましたので、お知らせいたします。

当社は創業当初より、バイオテクノロジーを利用した特異的鶏卵抗体の作成を基盤技術に事業展開を行ってまいりました。機能性食品事業では、ニワトリの免疫システムを活用した「抗ピロリ抗体」「抗インフルエンザウイルス抗体」「抗歯周病抗体」の大量生産システムとその応用技術の確立を行い、機能性食品素材として事業化をして来ました。

一方、本技術の診断薬、メディカルデバイス、抗体医薬などの応用展開を目指し、広島大学内に関連会社である「株式会社広島バイオメディカル」を設立して、今日に至りました。この間、基礎研究の確立と探索研究での開発基盤が確立できたことにより、「株式会社広島バイオメディカル」を吸収合併(平成25年9月30日付、当社を存続会社)することで、創薬事業分野での本格展開を目指します。

【創薬事業の概要】

抗体医薬事業

- ・平成19年に鶏卵抗体の研究で第1人者である広島大学 松田治男教授と共同し、同 分野の研究開発を本格展開するべく「㈱広島バイオメディカル」を設立。
- ・「㈱広島バイオメディカル」において抗体医薬の基盤技術である「ニワトリモノクロナール抗体作製」を確立。
- ・「ニワトリモノクロナール抗体作製」の研究開発を進めてきた結果、新たな候補抗体 (リード抗体)を複数作成する段階に到達し、製薬メーカーによる新薬としての候補 抗体の評価を受ける。
- ・候補抗体の早期事業化を達成するため、2社の事業を集約化しシナジー効果の発揮、研究開発の更なるスピードアップを図り、「㈱広島バイオメディカル」を吸収合併。 「バイオメディカルグループ」を発足し、創薬事業への本格展開を目指す。